

令和 8 年 8 月 31 日

**「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(J-PEAKS)」の取組に関する報告**

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、令和 5 年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

J-PEAKS のもと、研究力強化に向けた取組を推進**— 研究拠点の形成、若手研究者育成、国際展開を一体的に強化 —**

広島大学では、J-PEAKS のもと、新たな研究拠点の形成、次世代研究者の育成、国際共同研究の推進を通じた研究力強化に取り組んでいます。

このたび、「新インキュベーション研究拠点」の採択プロジェクトおよび「フェニックス特別研究員 NEXT」の令和 8 年度採用者を決定しました。また、若手教員の海外での研究活動を支援する「令和 8 年度広島大学若手教員海外派遣プログラム」の学内公募を開始しました。

(1) 新インキュベーション研究拠点の採択プロジェクトを決定

異分野融合研究や研究成果の社会実装を推進する「新インキュベーション研究拠点」の学内公募を実施し、4 件のプロジェクトを採択しました。

本制度では、卓越した研究力を基盤として、イノベーションの創出や地域課題の解決につながる活動を行う研究チームを支援します。採択拠点には、1 拠点当たり年間 500 万円程度を 3 年間支援し、本学の新たな重点研究拠点への発展を後押しします。

採択プロジェクト（拠点長）：

- ・進化と AI の融合で医療の革新を目指す拠点（久門 智祐 准教授）
- ・社会実装アクセラレーション研究拠点（角谷 快彦 教授）
- ・レジリエントな流域圏資源循環研究拠点（齋藤 光代 准教授）
- ・広島大学細胞・再生医療フロンティア融合拠点（大平 真裕 准教授）

【新インキュベーション研究拠点の HP】

<https://www...>

(2) フェニックス特別研究員 NEXT の令和 8 年度採用者を決定

国内外の優れた若手研究者を受け入れる「フェニックス特別研究員 NEXT」の令和8年度採用者を決定しました。

本制度は、採用者と学内の受入教員との共同研究を通じて、本学の研究力強化、国際的な研究ネットワークの拡充および将来的な国際共同研究の発展を図ることを目的としています。

研究計画、研究実績、国際性、将来性などを総合的に審査した結果、人文社会科学、先進理工系、生命科学系、医科学系の各研究領域から1名ずつ、計4名の採用者を決定しました。

採用者は最長3年間雇用し、給与および赴任旅費に加え、年間100万円の研究費を支給します。受入教員との先進的な共同研究を支援することで、本学の研究力のさらなる向上と国際共同研究の一層の発展を目指します。

(3) 若手教員海外派遣プログラムの学内公募を開始

優秀な若手教員を対象とした「令和8年度広島大学若手教員海外派遣プログラム（HU Global-TOBU! Program for early career researchers）」の学内公募を開始しました（応募締切：令和8（2026）年10月2日（金））。

本プログラムでは、2か月以上の海外派遣を対象にして、若手教員を海外の研究機関へ派遣し、国際共同研究の推進や国際的な研究ネットワークの構築を支援します。採択予定件数は15件です。

採択者には、渡航費として上限200万円を支援するほか、渡航期間中の学生指導等を補完するための環境整備費として上限100万円を支給します。

本プログラムを通じて、若手研究者の研究力向上を図るとともに、本学の研究活動の国際展開を一層推進します。

今後に向けて

広島大学は、研究拠点の形成、国内外からの若手研究者の獲得・育成、学内研究者の海外派遣を一体的に進めています。

これらの取組を通じて、異分野や国境を越えた研究交流を促進し、J-PEAKSが目指す「人・知・資源の好循環」のハブとなる異分野融合エコシステムの形成を推進していきます。

【図：今回の取組の概要】

取組の柱	実施内容	目指す方向性
01  研究拠点の形成	新インキュベーション 研究拠点の採択プロジェクトを決定 異分野融合研究や社会実装につながる 新たな研究拠点を形成し、本学の重点研究拠点へ 発展させます。	 異分野融合研究の創出と社会実装  新たな重点研究拠点の形成 
02  若手研究者の 育成・獲得	フェニックス特別研究員NEXTの 令和8年度採用者を決定 国内外の優れた若手研究者を受け入れ、学内研究者 との共同研究を通じて、国際的な頭脳循環と 新たな研究領域の開拓を進めます。	 国内外の優れた若手研究者の受入れ  国際的な頭脳循環の促進 
03  研究活動の 国際展開	若手教員海外派遣プログラムの 公募を開始 若手教員の海外研究機関への派遣を支援し、 国際共同研究や海外研究ネットワークの構築を 促進します。	 国際共同研究の推進  海外研究ネットワークの構築 

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。



広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されています（体系的番号：JPJS00420230011）。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室
未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略推進部門 宮良
TEL: 070-6645-2583
Mail: ura@office.hiroshima-u.ac.jp